

設置説明書




はじめに

- 製品が間違っていないか、付属品がきちんとそろっているか、お確かめください。
- この説明書をよくお読みの上、正しくご使用ください。
その後、大切に保管しておいてください。

安全上のご注意

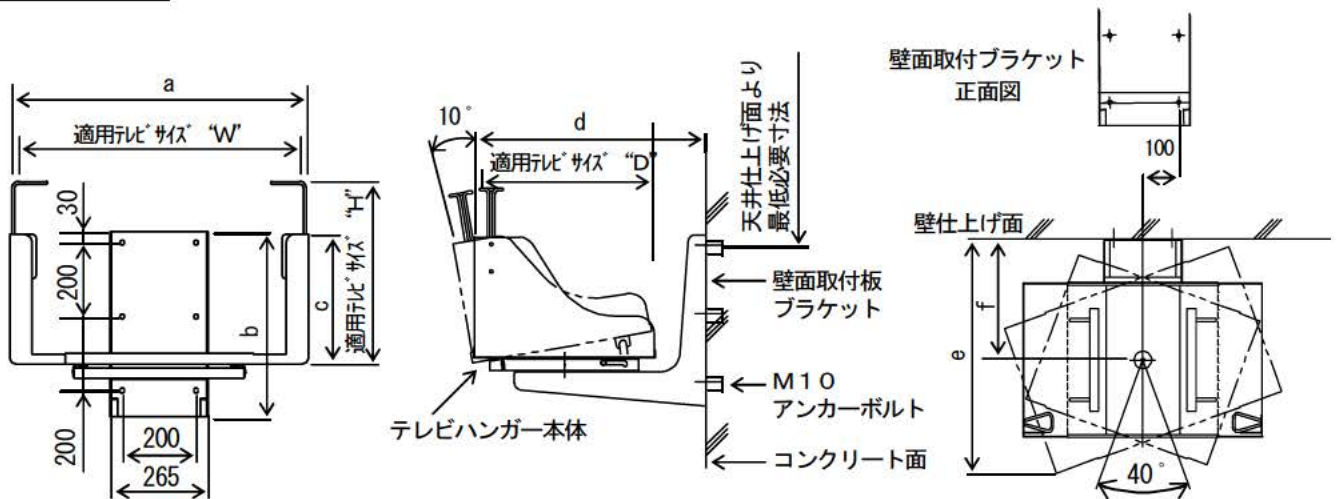
安全にお使いいただくため、必ずお守りください。

警告 この表示欄の内容を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

警告	
 強制	<p>荷重計算上、重量に耐える場所に設置する 強度が不足している場合、必ず補強をしてください。 本機が落下する恐れがあります。</p>
 禁止	<p>物を掛けない、テレビ・モニター以外搭載しない 本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>
 強制	<p>組立て・設置および傾斜調整は、必ず専門業者が2人以上で行う 1人でも作業や不慣れな組立て・傾斜調整は、思わぬけがや本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>
 禁止	<p>常時振動する場所には設置しない 振動するねじ類等の緩みにより本機が落下する恐れがあります。</p>
 強制	<p>搭載するテレビ・モニターのサイズ・重量は、必ず所定範囲内で設定する 所定範囲外で設定すると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>
 ぶらさがり禁止	<p>テレビハンガーにぶらさがったり、ゆすったりしない 設置されたテレビハンガーにぶらさがったり、ゆすったりすると、本機または搭載物が落下する恐れがあります。</p>

設置・組立て上の不備、または天災による事故・損傷については当社は一切責任を負いません。

仕 様



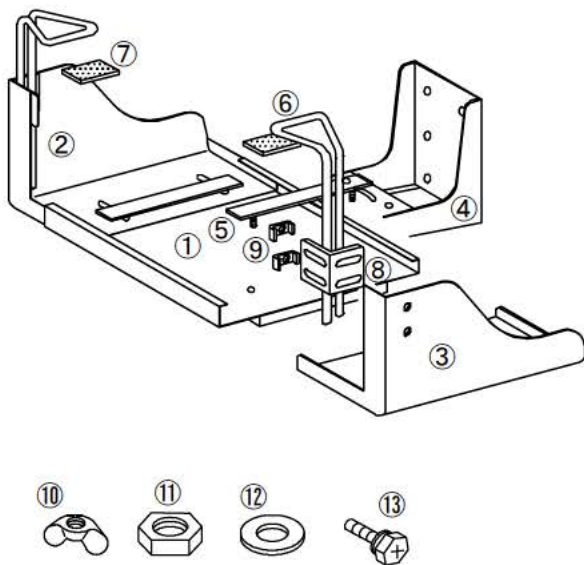
天井仕上り面より最低必要寸法

ビデオケースを取付ける場合 145mm+搭載TV高さ
 ビデオケースを取付けない場合 搭載TV高さ

型式	適用テレビサイズ			最大搭載 質量 (kg)	外形寸法						本体 質量 (kg)
	W (mm)	D (mm)	H (mm)		a寸法 (mm)	b寸法 (mm)	c寸法 (mm)	d寸法 (mm)	e寸法 (mm)	f寸法 (mm)	
TH-K750N	590~ 750	520 まで	400~ 610	50	650~ 810	500	350	670	800	410	26.0

※仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。

パーツリスト



No.	パ ー ツ 名	数量
1	セ ン タ ー プ レ ー ト	1
2	サ イ ド プ レ ー ト (左)	1
3	サ イ ド プ レ ー ト (右)	1
4	壁 面 取 付 ブ ラ ケ ッ ト	1

No.	パ ー ツ 名 (部 品 箱 内)	数量
5	ガ イ ド プ レ ー ト	2
6	ホ ル ダ ー	2
7	ホ ル ダ ー パ ッ ト	2
8	フ ロ ン ト 押 え 金 具	2
9	ク ラ ン プ	4
10	ち ょ う ナ ッ ト (M 8)	4
11	U ナ ッ ト (M 8)	2
12	平 座 金 (8)	2
13	十 字 穴 付 六 角 ボ ル ト (M 6 × 2 5)	4

組立・設置要領

〔はじめに〕 パーツには取り付け箇所、取り付け方向が決まっていますので図および説明文をよく確認の上、組立ててください。

市販品の後打ち式おねじ形メカニカルアンカーボルト (M10) 六角ナット (M10) 平座金 (M10) ばね座金 (10) 各6個をあらかじめご用意ください。

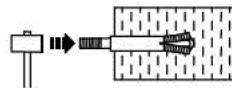
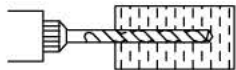
1. 壁面取付ブラケットの取付け

(1) 壁面取付ブラケットの穴位置に合わせ、市販品の後打ち式おねじ形メカニカルアンカーボルト (M10) をメーカーが指定する方法で確実に取付けます。

●取付例

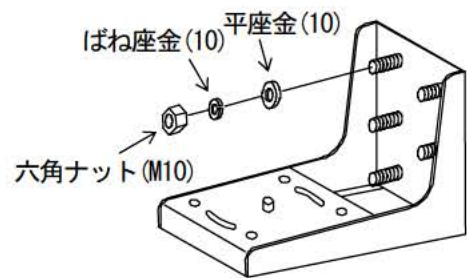
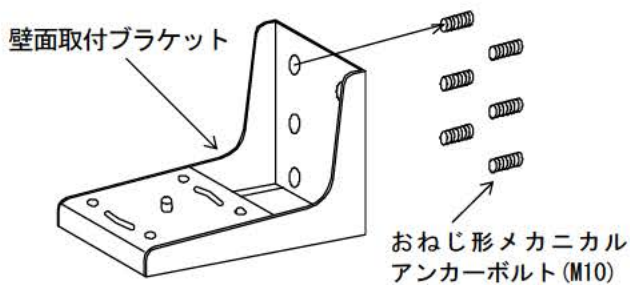
1) 指定通り穴を開けます。

2) アンカーを打ち込みます。



(2) 壁面取付ブラケットを(1)で取付けたメカニカルアンカーボルト (M10) に差し込みます。

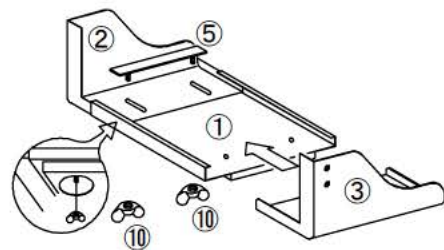
(3) おねじ形メカニカルアンカーボルトと壁面取付ブラケットを市販品の六角ナット (M10) 平座金 (10) ばね座金 (10) で6箇所全て固定します。



壁面取付ブラケットがコンクリート面に直接取付け出来ない場合、壁面取付板 (TH-KT15) 別売をご使用ください。コンクリート壁面からボード外面迄の距離が63mm~90mmまで取付け可能です。

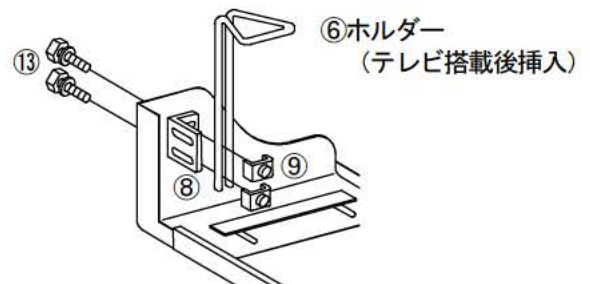
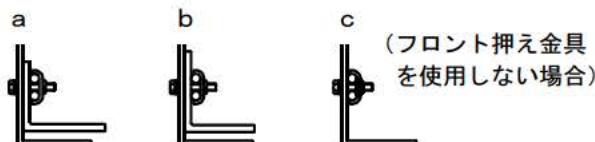
2. 本体の組立て

(1) センタープレート①に左右サイドプレート②③をガイドプレート⑤ ちょうナット⑩にて各2箇所仮締めします。この時、ある程度テレビサイズに合わせてください。



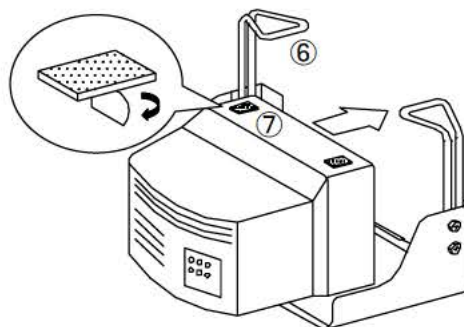
(2) フロント押え金具⑧を左右サイドプレートにクランプ⑨で押え付け、ボルト⑬で仮締めします。

※フロント押え金具は、テレビの前面形状に合わせて a~c の中から最適な方法を使用してください。



3. テレビの搭載

- (1) 背面よりテレビを搭載し、サイドプレートをテレビの側面に合わせ、本体の組立て(1)項で仮締めしたちょうナットを締め付けます。ホルダー⑥を本体の組立て(2)項で示した位置にテレビ上面に合うように挿入し、ホルダーとテレビの間にホルダーパット⑦を貼り付けます。
- (2) フロント押え金具をテレビ前面に合わせ、本体の組立て(1)項で仮締めしたボルトを締め付けます。



4. 本体の取付けおよび調整

(1) 本体の取付け

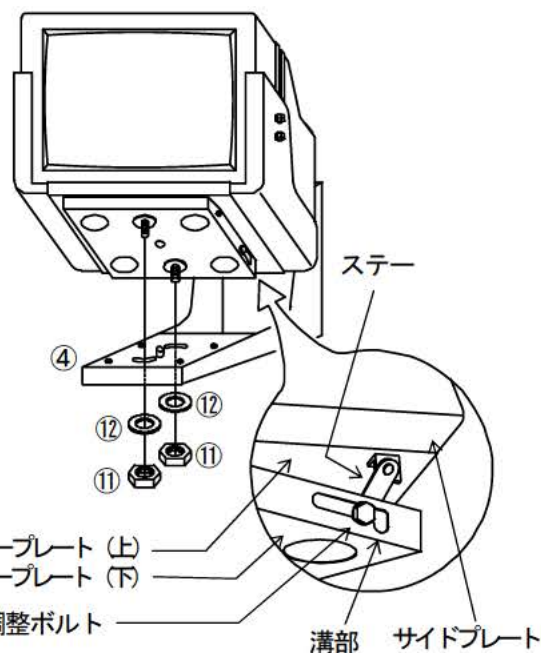
壁面取付ブラケット④に本体を載せ、Uナット⑪
平座金⑫で取付けます。

△ 警告

搭載しているテレビがずれない様に注意しながら
本体を取付けてください。テレビがずれて落下する
恐れがあります。

(2) 本体の傾斜

左右の角度調整ボルトを少し緩め、ボルト頭部を溝部の
方向に押しながらサイドプレート後部両端を持ち上げて
いきます。確実にボルトが溝部に入り込んでいる事を確認し、
ボルトを締め付けます。



△ 注意

角度調整ボルトの移動時にステア部に触れたり、
センタープレートに指をかけた状態で持ち上げたり
は絶対にしないでください。
指等がセンタープレート(上)と(下)に挟まれて、
切り傷又は骨折する可能性があります。

(3) 水平に戻す場合

左右の角度調整ボルトを少しゆるめ、サイドプレート後部を持ち上げてボルト頭部を溝部から出し、本
体前方向に移動させながらゆっくりと本体を下げていきます。本体が下がりきったら、ボルトを締め付
けます。

(4) 方向調整をする場合

Uナット⑪を2箇所少しゆるめて所定の方に調整し、調整後は確実に締め付けてください。

△ 警告

方向調整時、Uナットのゆるめ過ぎや調整後確実な締め付けをしないと落下の恐れがあります。

※ TH-KVC (K) ビデオケースを取り付けている場合の方向調整方法は、TH-KVC (K) の組立説明書従って
行ってください。その他の調整(傾斜、水平に戻す場合)は、本書を見て行ってください。

株式会社オーエス

〒120-0005 東京都足立区綾瀬3-25-18
TEL : 03-3629-8371 FAX : 03-3629-5214
E-mail : info@os-worldwide.com

お客様ご相談窓口

☎ 0120-465-040

受付時間 9:30~12:00 13:00~17:00
(土・日・祝祭日を除く)